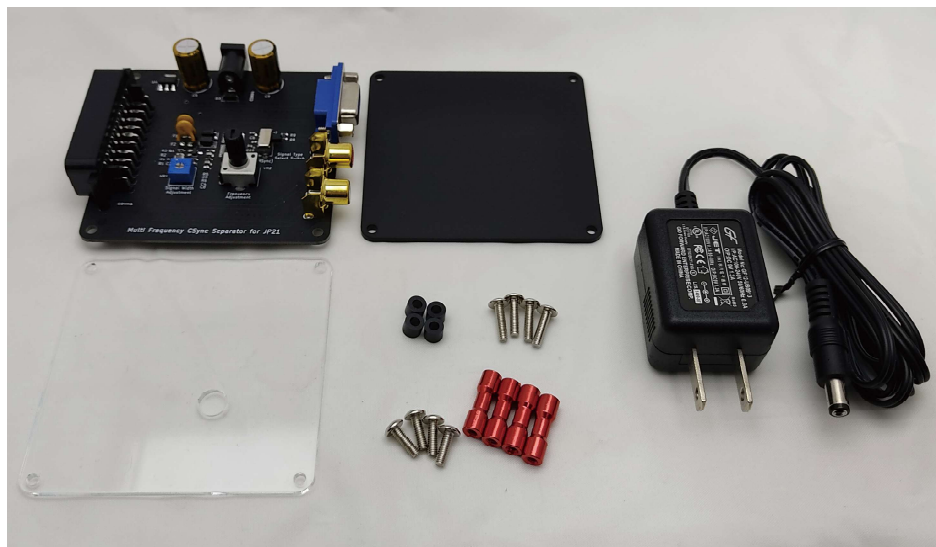


CSync Separater (混合同期回路分離機)1/2

①頒布品内容にお間違えがないか、ご確認ください。

< 部品内容 >

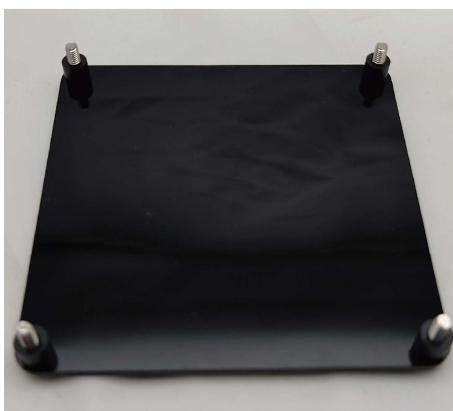
本体電子基板 x1
透明アクリル x1
黒アクリル x1
黒スペーサー x4
M3x10mm(短ネジ) x4
M3x12mm(長ネジ) x4
赤アルマイトスペーサー x4
DC9V 出力アダプター x1



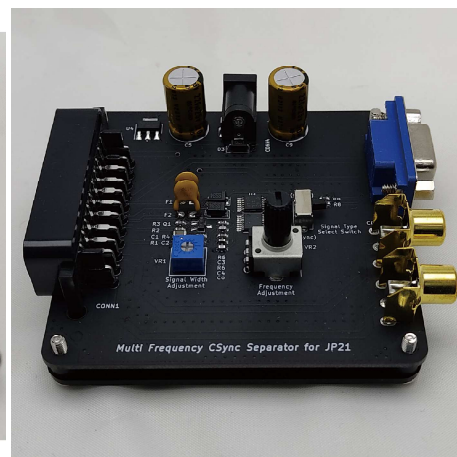
②組立方法



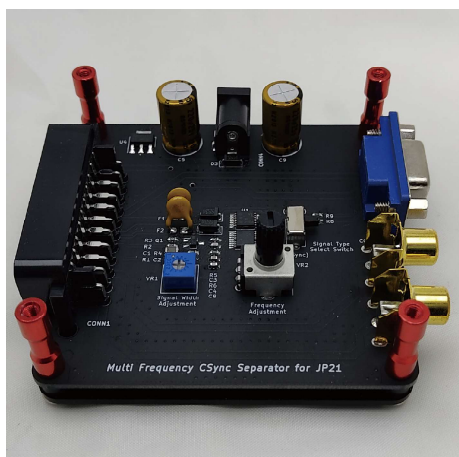
1. 黒アクリルのツヤ無側から、長ネジ x4 を入れます。



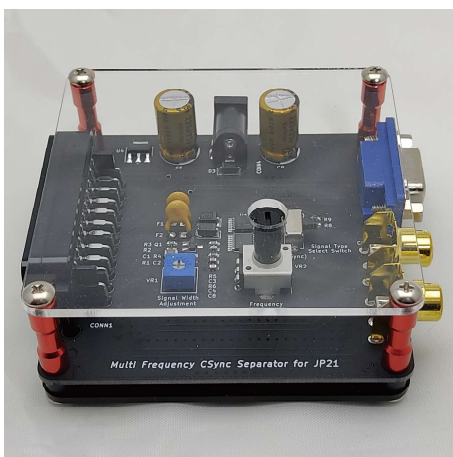
2. 長ネジを落とさないように黒アクリルをひっくり返し、ネジへ黒スペーサーを通します。



3. 黒スペーサーの上へでたネジへ、電子基板のネジ穴を合わせて設置します。



4. 電子基板から出たネジへ、赤アルマイトスペーサーを回しながら入れます。



5. 短ネジで透明アクリルをとめます。アクリルの穴と、ツマミの位置に注意してください。

CSync Separater (混合同期回路分離機)2/2

③ご利用方法

- ①接続したいパソコン・ゲーム機の電源を OFF にし、パソコン・ゲーム機からつながる RGB21 ピンコネクタを、本機の RGB21 ピンメスコネクタへ接続してください。
- ②本機 RGB15 ピンメスソケットへ、モニターを接続してください。音声用出力（赤白）コンポジットコネクタは、コンポジットケーブルを使用し、オーディオ機器へ接続します。
- ③パソコン・ゲーム機と、モニターの電源を ON にすると、信号がモニターへ供給され、映像が映し出されます。
- ④付属の DC9V アダプターは、パソコン本体からの電源供給が弱い場合や、モニター入力のインピーダンスが低い場合、または AVCont 線や Ys 線が通ってないケーブルを使用する場合にご利用ください。

④基板上のツマミとスイッチについて

- ①CSync - HSync 切り替えスイッチは、HSync 信号線から出力する信号を選択するスイッチです。モニター内蔵 PLL に合わせて使い分けます。映らない時などに、切り替えてご利用ください。
- ②Signal Width Ajustment ツマミは、シグナルの間隔調整を行います。ビデオ信号を CSync 線へ入れている場合や、入力する信号の周波数が高い場合に、調整することができます（通常は使用しません）
- ③Frequency Ajustment ツマミは、周波数調整を行います。15.6KHz-24KHz で動作するよう調整して出荷しておりますが、それ以上の周波数での動作も可能です。最大 32KHz での動作が可能です。

⑤ご注意点

- ①水平同期 15KHz/24KHz 対応モニターでご利用ください。動作確認モニターについては当サークルホームページで公開しております。
- ②付属の DC9V アダプターは、パソコン本体からの電源供給が弱い場合や、モニター入力のインピーダンスが低い場合、または AV コントロール線や YS 線が通ってないケーブルを使用する場合にご利用ください。
- ③CSync - HSync 切り替えスイッチは、LCD-8000V などご利用できます。水平同期信号が必要なモニターの場合には、スイッチを HSync 側でご利用ください。
- ④業務用ゲーム基板では、映らなかつたり画像が安定しないことがあります。
- ⑤モニターとゲーム機の組み合わせにより、相性がでることがあります。

⑥お問い合わせ先

ご不明な点などございましたら、当サークルまでご連絡ください。なお、お問い合わせを頂く際には、機種名・モニター名・使用ケーブル・水平垂直同期周波数・オシロ波形キャプチャ画像・お試しいたこと・気づいたこと等々、できるだけ詳細をお知らせくださると助かります。

クラシック PC 研究会 <http://www.classicpc.org/>